

**【報告】「神戸市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例」に  
基づく AI チャットボット等の指定について**

**1. 概要**

神戸市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例第2条の2ただし書きの規定に基づき、安全性が確認されたものとして、以下に記載する項目及び内容を市長が指定しようとするもの。

**2. 項目及び内容**

安全性の確認された AI チャットボット	指令として与えることが できる情報の範囲
Azure OpenAI Service を 利用した AI チャットボット	神戸市情報公開条例（平成 13 年 7 月条例第 29 号） 第 10 条各号に掲げるもの <u>以外の情報</u>

※指令として与えることができる情報を追加する  
場合は、改めて条例上の指定を行う

**【イメージ図】**



**【Azure OpenAI Service とは】**

- Azure とは、Microsoft 社が法人向けに提供するクラウドサービスであり、サーバやネットワークに加えて様々なアプリケーションが提供されている。
- Azure OpenAI Service とは、Microsoft 社との契約により ChatGPT と同じ AI モデルを安全な Azure 環境で利用できるサービス

**3. 指定時期**

令和 5 年 6 月中旬

#### 4. 安全性の確認

神戸市情報セキュリティポリシーに規定する下記の項目を中心に、生成 AI で想定されるリスクへの対応がなされていること、外部サービスを利用する際の安全基準に適合していること等を確認した。

##### 【神戸市情報セキュリティ対策基準 8.1.26 生成 AI システムの構築・利用】

ア 情報管理者、業務システム管理者、情報基盤管理者（以下、情報管理者等という。）は、生成 AI を利用したシステム（以下「生成 AI システム」という）を構築・利用する場合、次の対策を行わなければならない。

- (1) 生成 AI システムへの入力情報が本市の許可なく生成 AI の学習に利用されないことを確認すること。
- (2) 生成 AI システムへの入力情報が本市の許可なく同システムを提供する事業者による監査等により閲覧されないことを確認すること。

##### 【外部サービス利用基準（抜粋）】

- ・サービスの利用にあたり、準拠法及び裁判管轄が国内に指定できること。
- ・サービス上の脆弱性に対する対策がなされていること。
- ・不正アクセスや不正侵入に対する対策がなされていること。